

シックハウス対策を事業へ取り込み、社会貢献を果たせる建設事業者を応援 全国住環境改善事業協会、第1回事業説明会を開催

2010年7月13日
全国住環境改善事業協会

全国住環境改善事業協会(本部:横浜市、会長 岩倉春長:株式会社スズコー、代表取締役社長、以下「協会」)は、2010年7月28日に、工務店、建築会社50社を対象に、健康住宅の啓発活動に賛同を訴える事業説明会を中目黒、緑が丘文化会館で開催します。

全国住環境改善事業協会は、2010年4月に発足しました。賛同し、一緒に住環境改善の活動を行ってもらえる工務店、建設会社募集の準備を進めてきました。6月17日に協会設立の正式発表後、都市圏を中心に問い合わせが増え、多くの要望に応えるために、事業説明会を開催する運びになりました。

国により定められたシックハウス対策は、化学物質含有建材の総量規制と24時間換気義務を法律化したものです。しかし、ぜんそく、アトピー、シックハウス症候群患者は減少するどころか、その後ますます増大しています。(詳細は厚生省ホームページより)

会長の岩倉春長は、長年この問題に取り組み、ようやくシックハウス対策に有効な手段を確立しました。それはナノ触媒の技術です。ナノセラミックス触媒がホルムアルデヒドなど人体に悪影響する化学物質などを分解し、空気質を改善します。

このナノセラミックスの技術を活用し、シックハウス症患者を減少させるには、賛同頂ける工務店、建築会社の賛同、協力が必要です。シックハウス症で悩んでいる方を救う社会的貢献度の高い事業への取り組みは、建設業況厳しい現在にあって、堅調な経営へ再構築する絶好の機会ともなります。

事業説明会で説明する主な内容は

- ①「現在建てている住宅(新築含む)はそのまま、ナノ触媒を使って健康住宅に変身させる方法」
- ②「既存の住宅をカンタンに健康住宅に変身させる方法」を知ることができます。

「シックハウス」問題の解決は、業界の責任であり使命です！

■事業説明会 概要

●日 時:7月28日(水)14時~17時(受付13時30分より)

※13時30分より、報道関係者向け、記者説明会も開催します。

●場 所: 緑が丘文化会館 住所:東京都目黒区上目黒二丁目19番15号
最寄り駅: 東急東横線・東京メトロ日比谷線 中目黒駅下車 徒歩5分

●参加費:お一人3000円 ●定 員:50名

申込締切り:7月21日(水)まで 下記申込み欄に必要事項を記入の上、

●参申込み方法

下記項目を記入の上、全国住環境改善事業協会宛へ、FAX:045-952-3140

会社名 参加人数()名、お名前 TEL: ()

ご住所 〒、FAX: ()、Email: @

取材、お問い合わせ:マハロマーケティング合同会社 担当:今井英法

TEL:03-3493-4072 FAX:03-3494-1685

E-mail: info☆mahalo-pr.jp(☆→@に変更してください)

■全国住環境改善事業協会 概要

名 称： 全国住環境改善事業協会

本 部： 株式会社スズコー内

〒241-0001 神奈川県横浜市旭区上白根町 1107-5

(よこはま動物園 ズーラシア動物園入口前)

連絡先： TEL 045-952-3141(代表) FAX 045-952-3140

URL： <http://www.jukankyo110.net>

設立日： 平成 19(2009)年 4 月 1 日

会 長： 岩倉春長(株式会社スズコー 代表取締役)

事業内容： 防臭対策、消臭対策・工事、有機化学物質および臭気除去工事による空気質改善、泥棒対策、防犯支援、防犯情報の発信、防犯と健康生活の広報活動、見守り支援自主機械警備の導入指導、自主機械警備装置の設置箇所診断、高齢者向け住宅のリフォーム相談、高齢者を取り巻く生活環境の改善支援 共働き世代・介護世代の生活支援、雇用促進

■岩倉 春長(いわくら はるなが)プロフィール

石川県金沢市出身。

金沢市立工業高等学校 電子工学科卒業後、宮大工の祖父の下、修行に入る。

1972年上京し、公共の建物や土木の工事を学ぶ。1982年それまでの経験を活かし、リフォームを中心として「スズコー建物」を創業。2007年4月には、創立25周年を記念し、あなただけの大切な家づくりを支援する意味で家づくりを通してもっと大きな満足を届けたいという思いから、新しく「オンリーハウス」の愛称を設け、お客様の立場に立った家づくりを展開している。

注文建築一筋、すでに5000件の増改築やリフォーム、800棟を超える新築住宅を手がけている。

現在「満足に家づくり研究会」「ローコスト研究会」「シックハウス対策研究会」「安くて良い家をつくる会」「日本良質住宅協会」等、幅広く活動運営し、真の省エネ健康住宅の研究開発に力を注ぐ移植経営者。さらに少しでもお客様のお役に立てればと中央大学法学部に入学し、法律を学ぶ現役学生でもある。

木造住宅を日本の大切な文化として、技術の開発と継承を推進。著作物には、以下のように多数あり。

「家づくりを成功させる10のポイント」「二世帯で仲良く暮らす」「家づくり初めての一步」「高気密・高断熱の住宅を契約する前に」「元気が出る家づくり」「家のこと何でもQ&A」「住宅資金計画の裏技」「失敗マイホーム建築術」「ゼロエネルギー住宅」「健康確保は水と空気から」「タダ同然でマイホームを手に入れる」「リフォーム呼吸する家が良い」他

住まいの空気質の改善を促進する、全国住環境改善事業協会(本部:横浜市、URL:<http://www.jukankyo110.net/>)の設立を発表しました。自らシックハウスによりアトピー(治療中)の経験から、住まいと環境の勉強、研究を活かし、住環境の改善方法を普及していきます。